

目標達成計画

作成日：平成 26年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が2ヶ月に1回以上の頻度で開催されていない。	運営推進会議を2ヶ月に1回以上の頻度で開催する。	運営推進会議の年間の開催計画を策定し、町内会会長、民生委員、近隣住民に参加を働きかけ、ホームの運営に地域の意見を取り入れ、地域に開かれたホーム運営、利用者のサービス向上を図る。	6ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期を迎えた利用者がホームで見取りを希望した場合、必要な医療連携体制が整っていない。	医療連携体制を整え、ホームで最期を迎えたいと希望があった入居者に対して重度化や終末期にも対応出来る事業所を目指す。	訪問看護ステーションなどの医療連携体制の必要性を運営推進会議で議題として話し合い、入居者、家族から意見を聞いたうえで導入を検討する。	6ヶ月
3	35	災害避難訓練に地域住民の参加がなく、災害時の連携体制が必要である。食料の備蓄は3日分であるが、最近では7日分程度の備蓄が必要とされているので、内容及び数量の見直しが必要である。	災害避難訓練に近隣住民のにも参加してもらえるようにする。	運営推進会議を通じて近隣住民に非常災害時の連携をお願いするとともに避難訓練にも参加していただけるよう働きかけを行う。運営推進会議において備蓄している食料の数量や内容について利用者や家族から意見を聞き、見直しを行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。